



地域ボランティア「かちかちクリスマス会」



12月26日(月) 可知小学校体育館にて
第8回かちかちクリスマス会が行われました。

「かちかちネットワーク」というボランティア団体さんは、地域の子育て支援とつながり作りを目的にしている、月1回こども食堂やフードドライブ、バザーを開催しています。これは、SDGsの上記4項目にあてはまります。



今回、ボランティア部2年生 10名と有志ボランティア2名の計12名でお手伝いさせていただきました。



★クリスマス会プログラム★

- 9:00～準備
- 10:00～スタート
こども服交歓会・フードドライブ
- 10:30～O×クイズ
- 11:00～ピンゴ大会
- 11:30 サンタさんがお菓子を配って終了
片付け

ベビーから小学6年生まで、100名近くの方が集まって、大盛況でした☆
私達中学生ボランティアは、会場準備・受付・クイズやピンゴの司会進行・お菓子の配布・片付けなどをお手伝いしました。小学生たちがとても元気で、クイズの時には、大騒ぎでした。



「アンパンマンの“あん”は、“こしあん”である。Oか×か？」
という問題では、
「えー？こしあんって、な～に？」
と聞き返されました。
実は答えはつぶあんです！
クイズの問題も私たちが考えました。



←ピンゴの説明中

「リーチになったら、
立ってくださいね！」





←「わあ！やった！ビンゴ～」
「おねえちゃん、これ、見て」
とカードを手に列に並び小学生。
寄付で集めたぬいぐるみが景品です。迷い
ながら選んでいる姿がかわいかったです。



参加していた幼稚園と小学生のお母さんは、中学生の姿を見て「え～、こんなに大きく成長するんですか!? 私の子どもたちもこのお兄さんやお姉さんみたいになるのかなあ? わあ、びっくり～」と驚かれています。ベビーや小さいお子さんを持つ保護者の方にとって、中学生との交流も新鮮だったようです。たくさん子ども達の笑顔が見られて充実した活動でした。ESD パスポートにボランティア証明もしていただき、大変、有意義な日となりました。



← 会場の準備の様子
サイズごとに子ども服を分類
して、見やすいように陳列し
ます。ハンガーにもかけます。
「気に入ってもらえるといい
な。」



←高校生ボランティア(本校卒業生)がサンタさんになって、みんなに夢と希望とお菓子をプレゼントしてくれて、みんな大喜びでした☆彡

フードドライブでは、消費期限が近い食品や店頭に出せない野菜などたくさんのお店や企業からの協力で成り立っていて、SDGsの目標にも相互に関わっていると感じました。

この活動を通して、地域の中でいろいろな職業や経歴の方が、ボランティアに参加していることを知りました。みなさん、ご自分のお仕事を持ちながら、子ども食堂などの運営もされています。誰かの力になるということは、自分自身の力にもなることだと感じました。私達中学生でも手伝えることはたくさんあることも分かったし、コミュカ・表現力・対応力など自分自身の成長にも生かせるし、いいこと尽くしでした。また、参加したいです。そして、ボランティアに参加してくれる中学生も増えるといいなと思います。